

# 第1回 新発田北地域ケア圏域会議次第

平成26年6月26日

日時：平成26年6月26日 13:00～14:30

会場：健康プラザしうんじ 多目的ホール

目的：①高齢者支援に携わる者同士で「顔が見える関係」を作ることができる

②新発田北圏域の男性介護者の状況を共有できる

③参加者が主体的に男性介護者を支援する方法を検討することができる

内容：男性介護者支援について

流れ：

**13:00～13:15**

(1) あいさつ (岩崎)

(2) 目的説明 (北沢)

(3) 参加者自己紹介

各班で1人1分程度「所属、名前、最近の気になった出来事」

**13:15～13:30**

(4) 男性介護者アンケート実施と分析結果の報告 (北沢)

参加者の事前アンケート結果の報告

質疑応答

**13:30～14:30**

(5) 男性介護者に必要な支援を検討 グループワーク

検討テーマ①自分だったらこんなことに取り組みそうだ

②ダレか、こんなことはできない？

グループワークの流れは別紙参照

## 別紙 グループワークについて

- 13:30～13:35 ①下記のテーマについてご自分の考えをまとめてください。  
②付箋1枚につき、お考え1つを記入してください。

**検討テーマ1：男性介護者に対して自分だったらこんな支援ができる。** ～赤い付箋～

検討の視点：ご自身のお立場で、日常業務の中で少し工夫をすれば取り組めそうなことを検討してください。今すぐ出来るかどうかは問いませんので、自由な発想でお考えください。

たとえば… 困りごとを上手に聞き出せるように、聞き方を工夫してみたい。  
楽におむつ交換できる方法を一緒に考えたい。 など…

**検討テーマ2：自分は出来ないけど、だれかこんな支援はできない？** ～青い付箋～

検討の視点：ご自身のお立場ではなかなかできないが、男性介護者支援に必要だと思うことをお考えください。こちらも今すぐ出来るかどうかは問いませんので、自由な発想でお考えください。

たとえば… 介護士さんが自宅で介護方法の指導するのはどう？できれば無料で…  
男性介護者が集まれるような会合があるといいんじゃない？ など

- 13:35～13:40 ③グループ内で順番にテーマ1を読み上げながら、付箋をグループワーク用紙に貼ってください。貼る際は「今すぐ取り組めること」「少し時間はかかるが取り組めそうなこと」「今は実現困難なこと」に分けてください。

- 13:40～13:45 ④テーマ2もグループ内で順番に読み上げながら、付箋をグループワーク用紙に貼ってください。

- 13:40～13:50 ⑤テーマ2については「男性介護者支援に1番必要だと思われる方策」をグループで1つ選んでください。次にその方策を「お願いできそうな方」も考えてください。

- 13:55～14:00 ⑥⑤で検討いただいた内容をA3用紙に記入し、ホワイトボードに貼ってください。

- 14:00～14:30 ⑦それぞれのグループから提案いただいた支援策について、参加者の皆様のご意見をいただきたいと思ひます。

### グループワークの留意事項

- ①『考える』：参加者自身が自分の意見を持ちましょう。
- ②『表現する』：自分の意見をディスカッションの場で発表しましょう。
- ③『受け止める』：他の参加者の意見を傾聴しそれを受け止めてください。他の参加者との意見の違いから、新たな学びや気づきを見つけましょう。
- ④『気づく』：参加者同士のディスカッションの相互作用により、個々の参加者の洞察を深めましょう。